

受賞名：優秀賞

タイトル：町を守るおまわりさん

氏名：伊藤 都夢

小学校名：京都府 京都市立上高野小学校 四年

ぼくは、毎週金曜日に自転車で三十分かけてサッカースクールに通っています。今年の七月くらいに、サッカーに行くと中にこまったことがあって待ち合わせの場所の前の交番のおまわりさんに助けてもらったことがありました。そのことがとてもうれしかったので、心に残ったのでこのことについて書きます。

ぼくは、毎週金曜日の十八時からのサッカースクールに行き、サッカーをがんばっています。自転車で家から十分の所で友達と待ち合わせて、そこからいっしょにサッカースクールに向かいます。

ある日、友達が待ち合わせの場所に時間がすぎてもこなかったので、不安になりこまっ

てしまいました。お母さんに、困った時は、

「待ち合わせ場所の前の交番に行って助けを求めたらいいよ。」

と前におしえてもらっていたのでぼくは、交番に行くことにしました。入る前ドキドキし

てきんちょうしました。でも勇気を出して交番の戸を開けて

「すいません、友達が待ち合わせの場所にこないのですがぼくは、電話をもっていないの

でお母さんに交番から電話をさせてもらってもいいですか。」

と聞きました。そうするとおまわりさんたちがやさしくしつもんしてくれて、電話もして

くれてほっとしました。

お母さんに電話できて友達にもかくにんしたらぼくが時間を間ちがえていて一時間早か

ったことが分かりました。そこにいたおまわりさん達は、ぼくが間ちがっていてもやさし

くしてくれました。

「こまったときはいつでもきてくれていいよ。」

と伝えてくれました。またお礼に行きたいです。

交番に入った時、むねがドキドキしてきんちょうしました。おまわりさん達に、いろん

な事をしてもらってうれしかったです。おまわりさん達は、知らない人でも助けられる所

がすごいと思いました。

ぼくは、これから、近くの人がたよれる人になりたいです。ぼくが助けてもらった分、

知らない人でもこまったことがあったら助けたいです。

まずは、友達がこまっている時に、

「だいじょうぶ。」

と声をかけていって知らない人でも

「だいじょうぶですか。」とか言う言葉がけをしたいです。